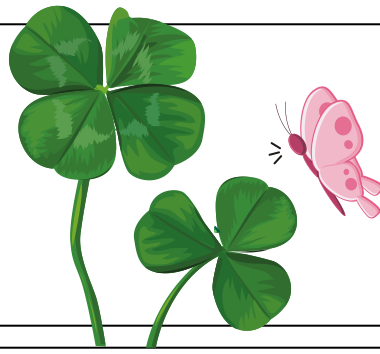


# 産地直送便



発行(農)山形おきたま  
産直センター  
山形県南陽市漆山 1068  
TEL 0238 (47) 7338  
<http://www.okitama.net/>  
2012.6.1 発行  
責任者 星 隆之

## 第2回稲作講座 ~苗代巡回~

今回開催された「稲作講座 苗代巡回」は、文字通り農家の苗代を巡回して実地に学習することを目的としています。生産者は、実際に他農家の苗代を見る機会というのは案外少なく、その管理方法や実情を知る機会はあまり多くありません。その理由として

- ① 苗代は目の届きやすい庭先など作ることが多い
  - ② 農繁期で他人の苗代を見ている時間がない
  - ③ そもそも自分の苗代をあまり見せたくない
- などが挙げられますが、それでは先進的な技術の導入や共有はなかなか進みません。

当センターでは数年前から苗代巡回をおこない、苗代技術のレベルアップを図っています。



プール育苗

当センターでは農薬を使わない苗代管理の方法として「プール育苗」を推奨しています。

プールに水を溜めて管理するこの方法は、従来のものに比べて管理労力を軽減できるうえ、ムレ苗病などの病気も防いでくれる優れた技術です。しかし、ただでさえデリケートで難しい育苗管理技術を、手慣れたものから新しいものに切り替えることは農家にとってかなり勇気がいることでした。

当センターでもプール育苗の普及には時間を要しましたが、座学や苗代巡回等の継続によって今では9割を超える農家がプール育苗に切り替え、労力軽減と環境にやさしい技術を手に入れています。

今回の苗代巡回では12カ所ほど回りました(参加者60余名)が、各農家がそれぞれの条件に合わせて工夫を凝らしたプールを造り、苗の管理をしていました。

なかには残念ながら上手くいかなかった事例もありましたが、こういった経験はある意味とても貴重です。失敗事例をよく検証し全体のレベルアップに繋げていきたいと思えます。6月上旬~中旬頃にはこれらの苗たちも田んぼに植えられていることでしょう。強く元気に育ってほしいものですね(^\_^)

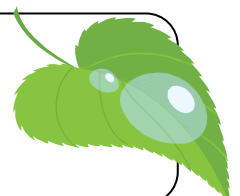


失敗した苗を皆で検討している所

田んぼの生き物調査隊  
隊長 目黒 祥一

虫よけに「鷹の爪」をご利用下さい。

美味しくお米を召し上がっていただく為に、梅雨~夏場のお米管理は重要です。少量になりましたら、密閉容器に入れて冷蔵庫での保管をおすすめ致します。



東日本大震災復興支援(第1弾) 応援米お届けの際の様子

4月28日 宮城県女川町仮設住宅なんでも相談会、応援米5kg×241袋をお届け。

5月5日 福島市平野町民対象の仮設住宅と国見町の仮設住宅へ5kg×162袋をお届け。



女川町仮設住宅なんでも相談会



平野の仮設住宅にお届け



## おきたまの水無月

### 米

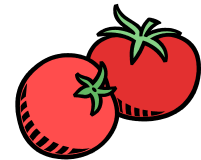
田植え・・・例年より少し遅く5月下旬から田植えが始まりました。  
6月中旬～下旬まで続きます。

### 果物

山形特産のさくらんぼの季節です。例年より少し遅く、7月上旬～が最盛期となりそうです。

### 野菜

夏野菜のトマトなどの収穫 出荷が始まります。  
おかひじき・きゅうりの収穫も引き続き行われます。



## FAX専用連絡用紙

山形おきたま産直センター行き ⇒ FAX0238-47-7318

～産直米変更連絡用紙～ ※お届け日の10日前までにご連絡下さい。

コード NO \_\_\_\_\_ (※納品請求書の左上コード NO **579**の数字)

お名前 \_\_\_\_\_ 様 FAX 送信日 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

電話番号 \_\_\_\_\_ - \_\_\_\_\_ - \_\_\_\_\_

※お休み連絡 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日お届け分のみお休み

\_\_\_\_\_ 月～ \_\_\_\_\_ 月お届け分をお休み

※変更連絡 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日お届け分の

重量変更 / 種類変更 / お届け先変更 / その他 など  
〈変更の内容〉

※新婦人のお客様は各支部ご担当者様にご連絡下さい。